

子宮頸がんについて

子宮頸がん（しきゅうけいがん）とは、子宮頸部の上皮（粘膜）から発生するがんのことをいいます。

他のがんとは異なり、子宮頸がんは原因が解明されており、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの感染で発症することが明らかになっています。

発がん性HPVは、すべての女性の約80%が一生涯に一度は感染していると報告があるほど、とてもありふれたウイルスです。このため、性行動のある全ての女性が子宮頸がんになる可能性を持っています。

いったん感染しても多くの場合、自らの免疫力で排除できますが、長期間持続した時に癌化する可能性が高くなります。

国内では年間約15,000人が新たに発症し、特に若い女性に増えており、国立がんセンターがん対策情報センターによると、2022年の新規患者数は20～30代で累計2,100人、10年間で倍近くになっています。



予防ワクチンについて

※接種回数3回（初回・1ヶ月後・初回接種から8ヶ月後）
一論の筋肉内に接種

※予防効果は少なくとも8.4年間で、さらに延長も期待

※子宮頸がんの発症に関与する約15種類のHPV全てに予防効果があるわけではない

※保険外診療で費用は全額自己負担。数万円程度。



※コスモクリニックではがんの早期発見のため定期的な検診をお勧めしております。



コスモクリニック

〒876-1115 兵庫県加古郡美鈴町2-9-7

TEL (079) 496-5577

